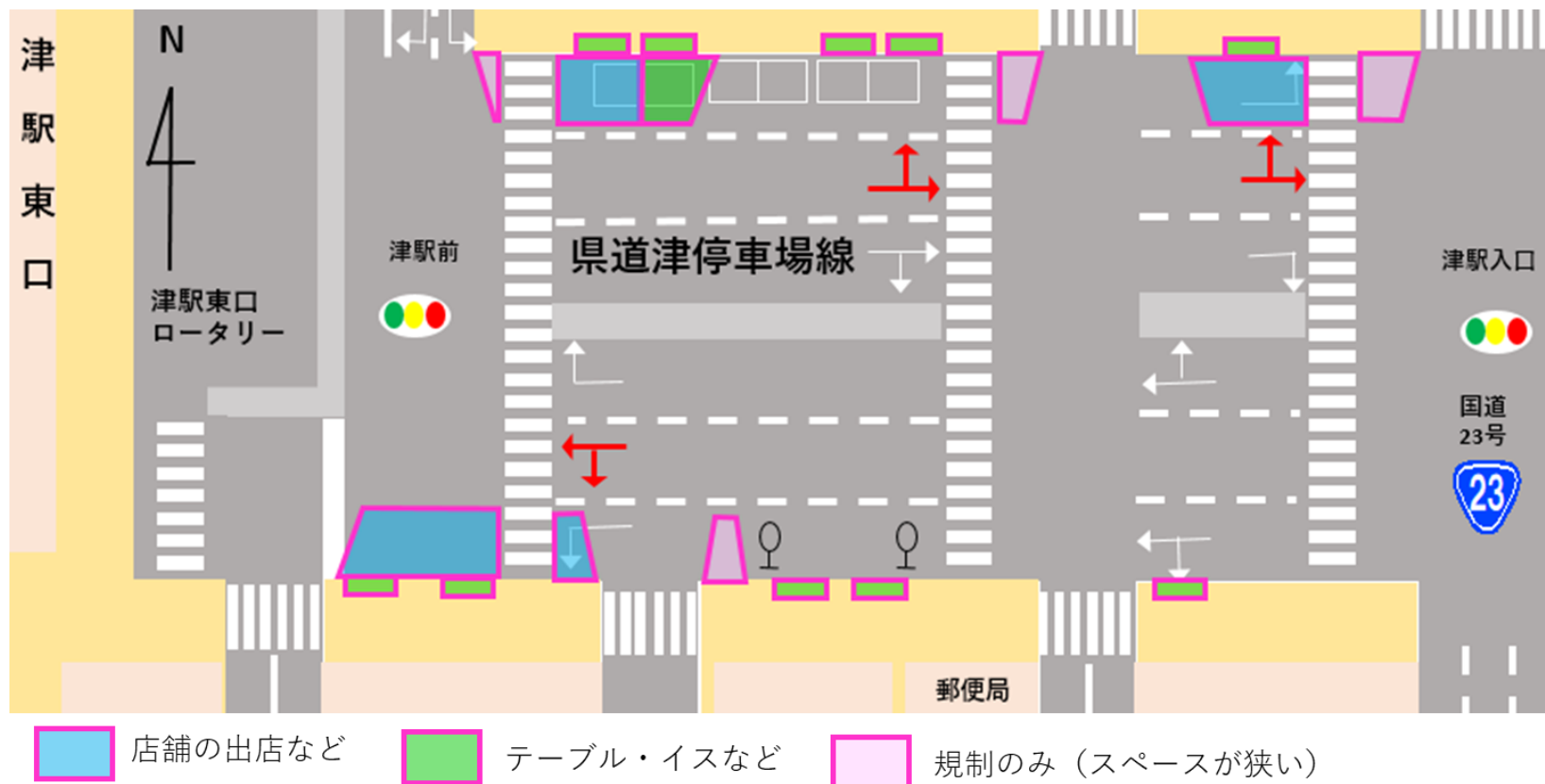




津駅周辺道路空間における 賑わいの社会実験の結果について

賑わいの社会実験の概要

- 目的** 歩行者の賑わいや滞留機能の強化に向け
道路空間における賑わいの創出及び課題・ニーズを把握する
- 実施日** 令和4年10月19日～10月30日（各日10時～18時）
- 内容** 拡張した歩道空間にキッチンカーや店舗の出店、テーブル・イスを配置することで賑わいの創出を図る



賑わいの社会実験の状況

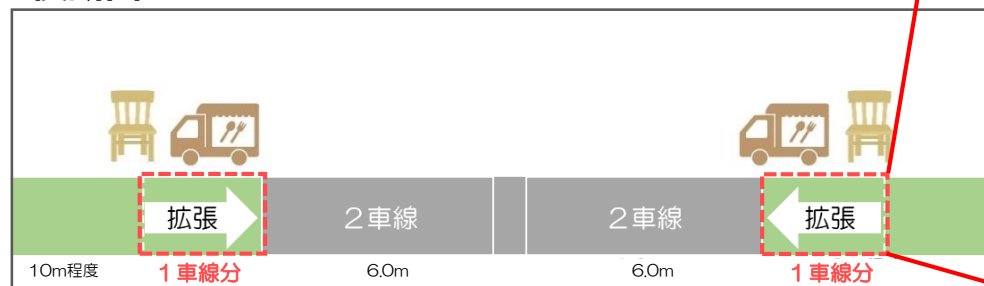
社会実験の状況（全景）



拡張した歩道空間



横断図



賑わいの社会実験の調査項目

1 利活用の状況調査

拡張した歩行空間の店舗やベンチ・テーブル・イスについて
どのような使われ方をしているか確認

利用者数、利用状況等をビデオカメラで観測

2 交通への影響調査

ビデオカメラによる交通量・円滑性等の変化を確認

ETC2.0のデータから速度・急減速の変化を確認

3 賑わいや滞留の意向調査

アンケート結果やヒアリング結果を確認

1 利活用の調査結果

キッチンカーや店舗の状況

キッチンカー・物販の出店者**23**店舗
(延べ50店舗)

延べ利用者数 約5,200人



1 利活用の調査結果

キッチンカーや店舗の状況

キッチンカー・物販の出店者**23**店舗
(延べ50店舗)

延べ利用者数 約5,200人



キッチンカーの
利用状況



1 利活用の調査結果

働くクルマ等のイベント状況

働くクルマ等のイベント数4回

延べ利用者数 約1,300人



1 利活用の調査結果

働くクルマ等のイベント状況

働くクルマ等のイベント数4回

延べ利用者数 約1,300人



1 利活用の調査結果

ベンチ、テーブル・イスの利用状況

幅広い年代が様々なシーンで利用（家族、友達、恋人、仕事）



三重短期大学の学生、津商業の生徒さんも来場



夏季集中講義において
津駅周辺地域の活性化を目指した
提案をしていただきました。



津商業の生徒に
合計8種類の横断幕を
デザインしていただきました。

1 利活用の調査結果

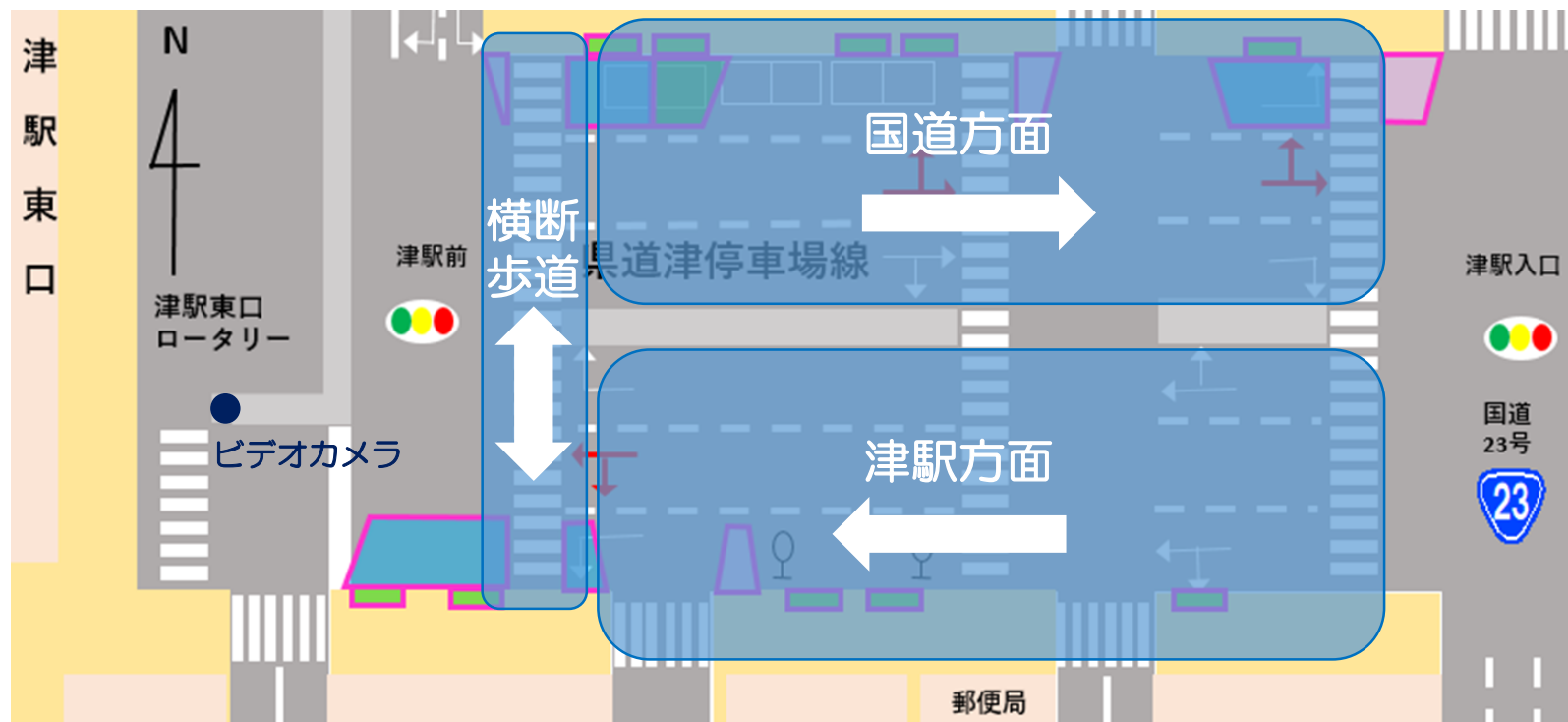
まとめ

- キッチンカー・物販の利用者延べ約5,200人、イベント参加者延べ1,300人、合計延べ約6,500人が来場し、大いに賑わった。
- テーブル・イスやベンチは、幅広い年代が自由に利用していた。

2 交通への影響の調査結果

交通量調査について

社会実験の前後で、津駅方向、国道方向の自動車と歩行者数をカウント
さらに滞留状況を見るため、横断歩道の歩行者数についてもカウント



種類別交通量の変化（津駅方向（平日））

- 自動車交通量は、実験前と実験中で大きな変化ナシ
- 歩行者交通量は、実験前と比較し、**実験中で約2割増**
- 実験中の時間当たりの歩行者交通量は
ランチ時間帯で**約5割増**、帰宅時間帯で**約2割増**

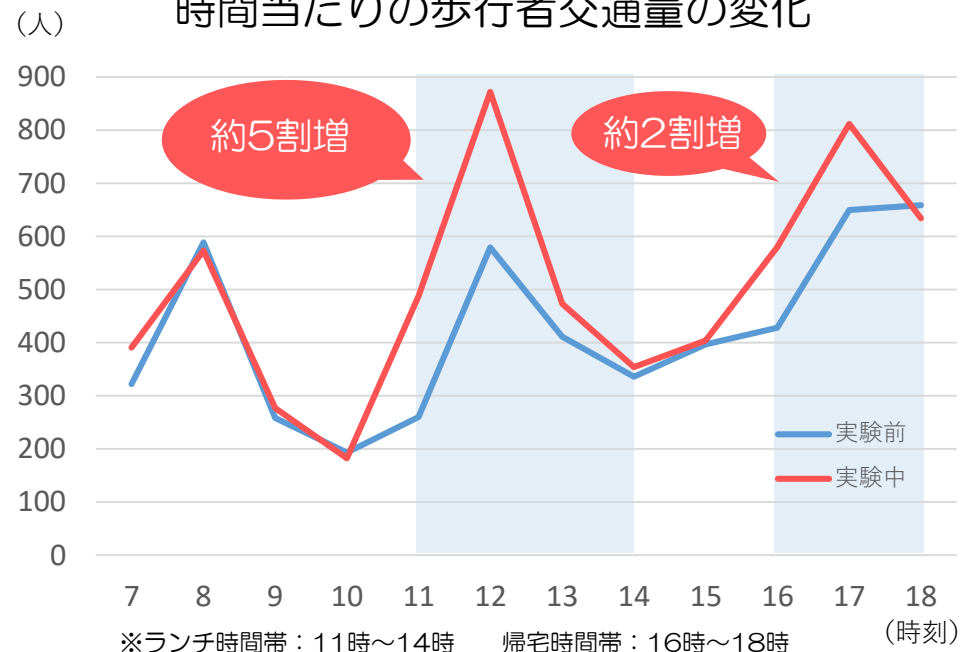


12時間交通量の変化

津駅方向	実験前	実験中	増減	増減率
大型車	293	278	-15	95%
小型車	1444	1504	+60	104%
歩行者	5082	6040	+958	119%
自転車類	188	190	+2	101%

※実験前：10月14日（金） 実験中：10月20日（木）

時間当たりの歩行者交通量の変化



種類別交通量の変化（国道方向（平日））

- 自動車交通量と歩行者交通量は実験前と実験中で大きな変化ナシ
- 時間当たりの歩行者交通量はランチ時間帯で**約2割増**

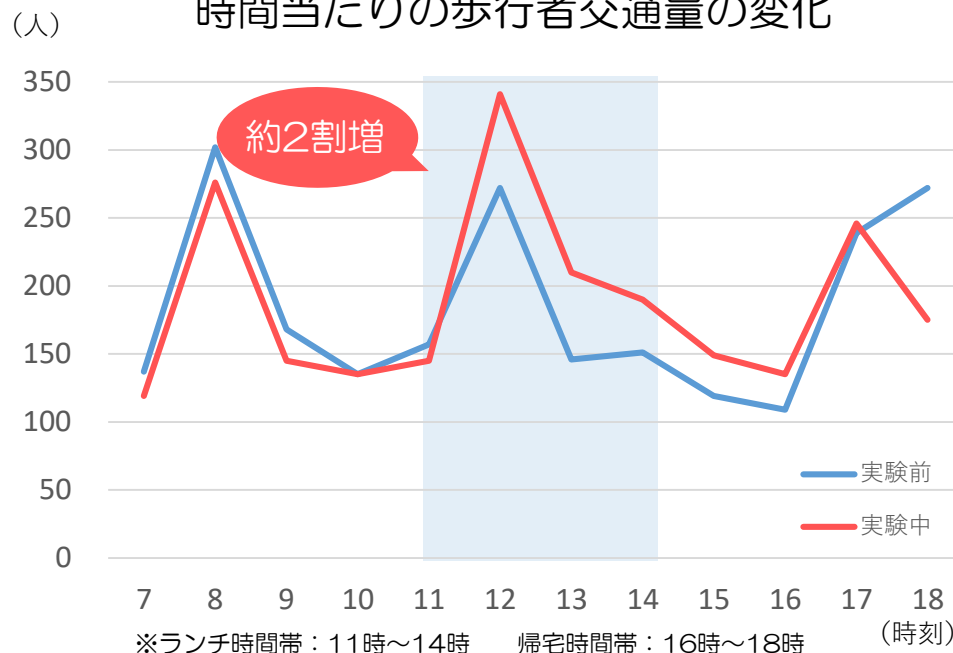


12時間交通量の変化

国道方向	実験前	実験中	増減	増減率
大型車	68	60	-8	88%
小型車	1238	1302	+64	105%
歩行者	2207	2266	+59	103%
自転車類	195	209	+14	107%

※実験前：10月14日（金） 実験中：10月20日（木）

時間当たりの歩行者交通量の変化

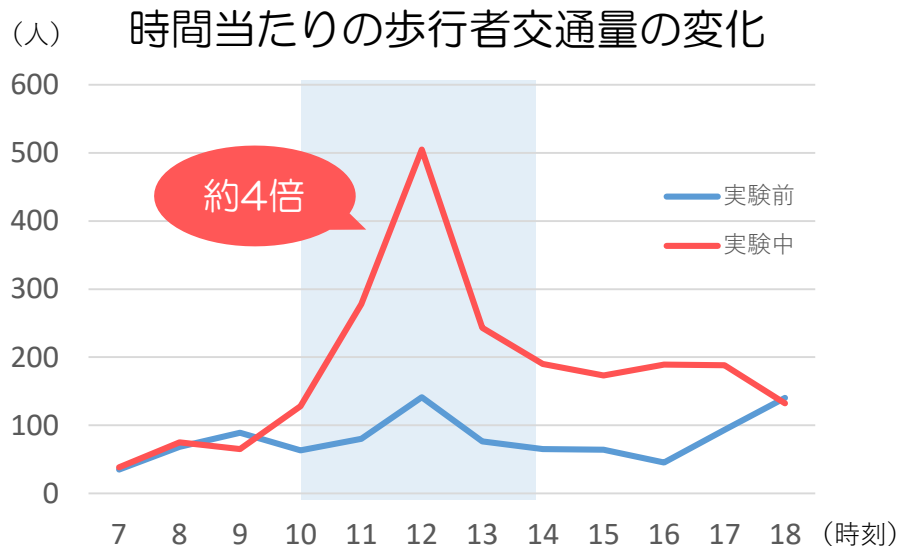


種類別交通量の変化（横断歩道（平日））

- 歩行者交通量は、実験前と比較し、実験中で**約2倍**
- 実験中の時間当たりの歩行者交通量はランチ時間帯で**約4倍**
- キッチンカーやテーブル・イス等の利用による移動を確認

12時間交通量の変化

横断歩道	実験前	実験中	増減	増減率
歩行者	959	2204	+1245	230%



種類別交通量の変化（津駅方向（休日））

- 自動車交通量（大型車）は、実験前と実験中で大きな変化ナシ
- 小型車は、実験前と比較し、実験中で**約1割増**
- 歩行者交通量は、実験中で**約7割増**
 時間当たりの歩行者交通量はイベント時間帯で**約3倍**

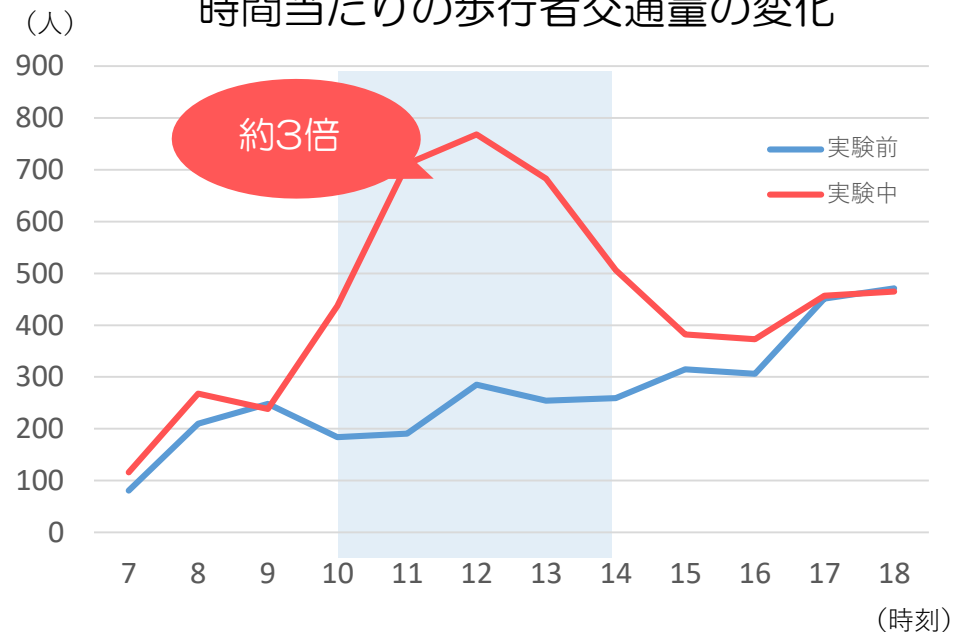


12時間交通量の変化

津駅方向	実験前	実験中	増減	増減率
大型車	266	284	+18	107%
小型車	1495	1657	+162	111%
歩行者	3255	5404	+2149	166%
自転車類	125	162	+37	130%

※実験前：10月15日（土） 実験中：10月22日（土）

時間当たりの歩行者交通量の変化



※イベント時間帯：10時～14時

種類別交通量の変化（国道方向（休日））

- 自動車交通量（大型車）は、実験前と実験中で大きな変化ナシ
 - 小型車は、実験前と比較し、実験中で**約1割増**
 - 歩行者交通量は、実験中で**約5割増**
- 時間当たりの交通量はイベント時間帯で**約3倍**

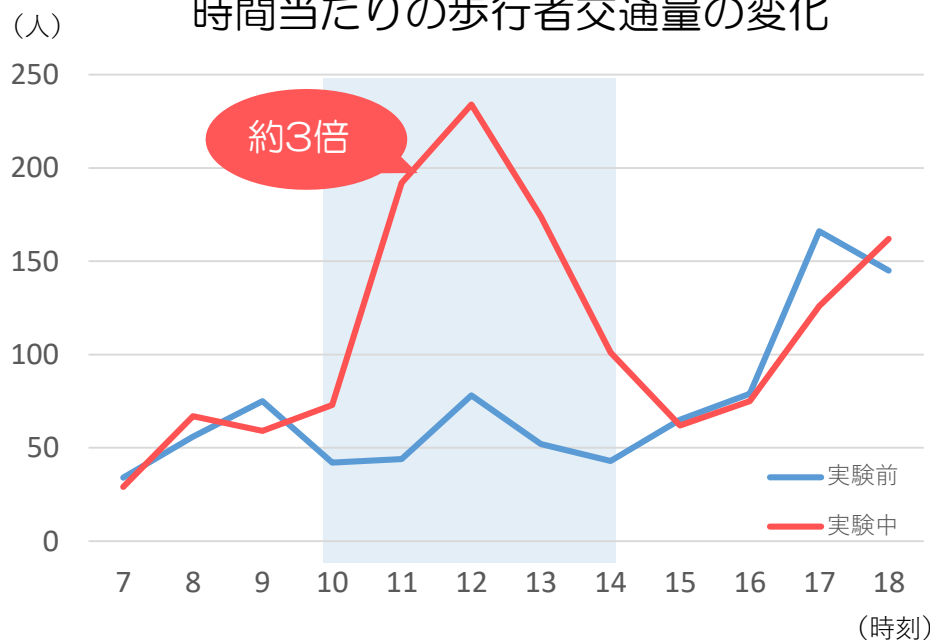


12時間交通量の変化

国道方向	実験前	実験中	増減	増減率
大型車	42	32	-10	76%
小型車	1150	1277	+127	111%
歩行者	879	1354	+475	154%
自転車類	110	140	+30	127%

※実験前：10月15日（土） 実験中：10月22日（土）

時間当たりの歩行者交通量の変化



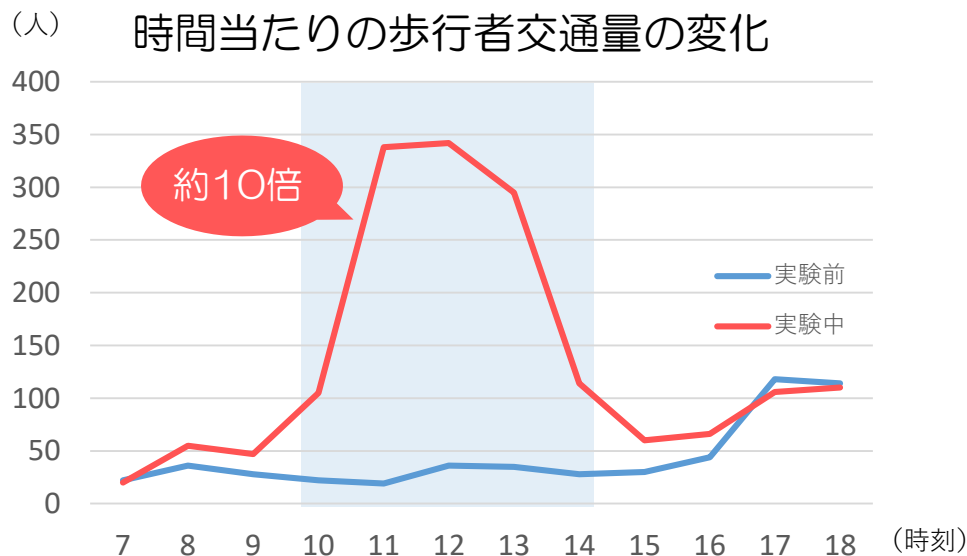
※イベント時間帯：10時～14時

種類別交通量の変化（横断歩道（休日））

- 歩行者交通量は、実験前と比較し、実験中で**約3倍**
- 実験中の時間当たりの歩行者交通量はイベント時間帯で**約10倍**
- イベントやキッチンカー、テーブル・イス等の利用による移動を確認

12時間交通量の変化

横断歩道	実験前	実験中	増減	増減率
歩行者	532	1658	+1126	312%



交通流の円滑化について

- 駅前の左折状況
- R23号の信号滞留状況
- 全体的な歩行者の流れ
- 荷捌き場の状況

大きな問題はなかった

荷捌き作業の混乱が一部で見られた

一般車両の駐車による荷捌き作業の混乱状況

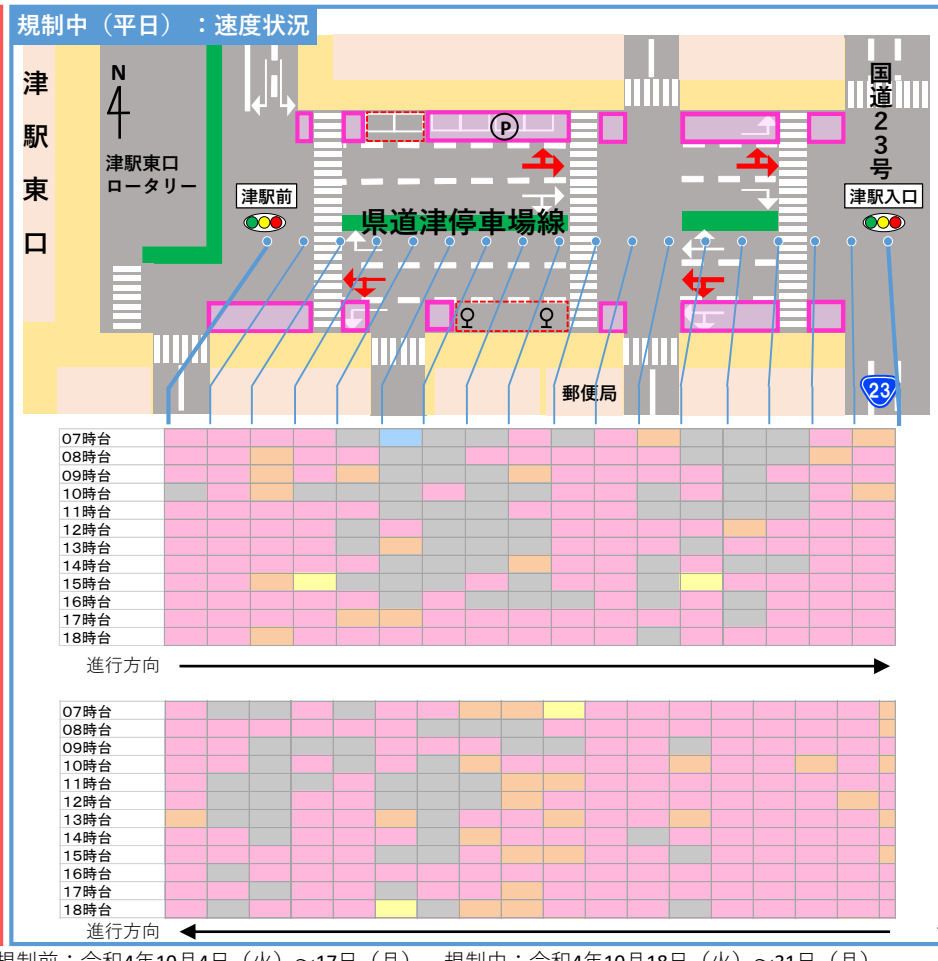
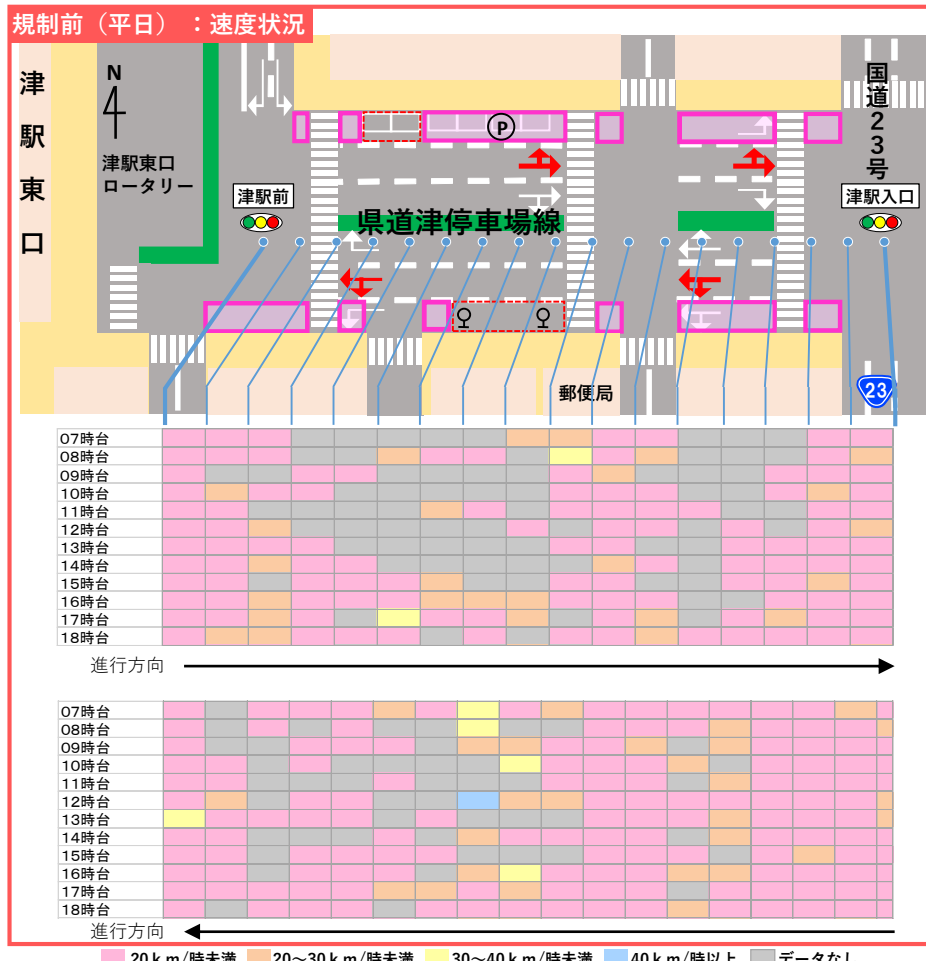


荷捌き場に
一般車が停車

配送トラックが荷捌き場に
駐車できずにそのまま駐車

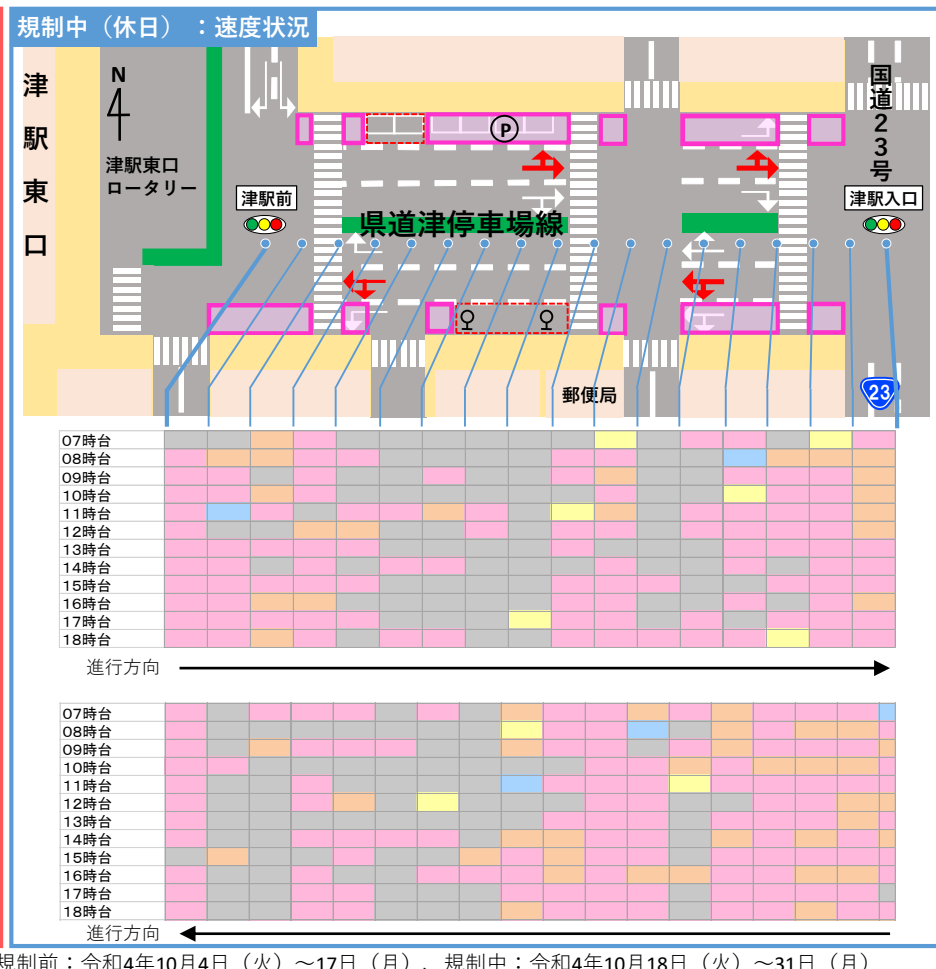
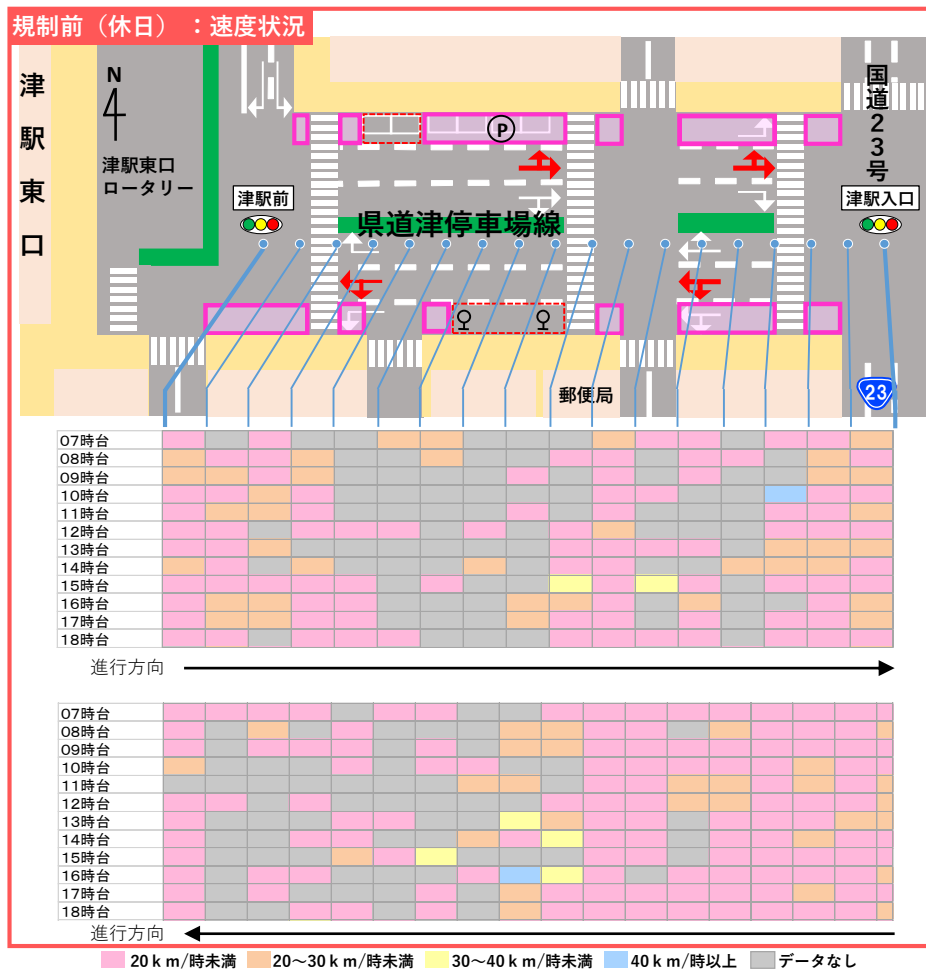
速度の変化について（平日）

実験前と実験中の速度状況を比較すると、実験中においても同様の速度状況であり、実験による大きな速度低下は発生しなかった



速度の変化について（休日）

実験前と実験中の速度状況を比較すると、実験中においても同様の速度状況であり、実験による大きな速度低下は発生しなかった



2 交通への影響の調査結果

道路利用者へのヒアリング

交通の流れに支障が出るような大きな問題はなかった

トラック協会 問題はなかった

バス協会 苦情や問題はなかった

タクシー協会 交通の妨げや危険な状況はなかった

三重交通（株） 運行上、大きな支障はなかった

2 交通への影響の調査結果

まとめ

平日

- **自動車交通量（平日）**は、実験前後で**大きな変化はなかった**。
- 津駅方向の**歩行者交通量（平日）**は、実験前と比較し、**約2割増**、ランチ時間帯では、**約5割増**であった。
- 国道方向の**歩行者交通量（平日）**は、実験前と比較し、**大きな変化はなかった**が、ランチ時間帯では、**約2割増**であった。
- 横断歩道の交通量（平日）は、**ランチ時間帯で約4倍**となり、キッチンカーやテーブル・イス等の利用による**滞留が図られた**。

休日

- **自動車交通量（休日）**は、大型車については**大きな変化はなかった**が小型車は**約1割増**であった。
- 津駅方向の**歩行者交通量（休日）**は、実験中で**約7割増**となりイベント時間帯では、**約3倍**となった。
- 国道方向の**歩行者交通量（休日）**は、実験中で**約5割増**となりイベント時間帯では、**約3倍**となった。
- 横断歩道の交通量（休日）は、**イベント時間帯で約10倍**となり、キッチンカーやテーブル・イス等の利用による**滞留が図られた**。

2 交通への影響の調査結果

まとめ

交通の流れ

- ビデオカメラから駅前左折の状況、国道23号の信号滞留の状況に大きな問題はなかったことを確認した。
 - ETC2.0のデータ分析結果から、実験前後で大きな速度変化はなかった。
 - 道路利用者へのヒアリングから、交通の流れに支障が出るような問題はなかったことを確認した。
-
- 荷捌き場への一般車両の駐車による荷捌き作業の混乱が一部で見られた。

2 交通への影響の調査結果

考察

- 平日の歩行者交通量（国道方向）の**変化が少ない**ことについては**津駅方向側にキッチンカーが多く出店したことが影響**していると考えられる。
また、**横断歩道の交通量**が実験前と比べ、**ランチ時間帯で約4倍**となっていることから、**複数のキッチンカーやテーブル・イス**を利用し、**滞留が図られていた**と考えられる。
- 休日の**自動車交通量（小型車）**の**増加**について、イベント参加者は家族で来場しているケースが多く見られたことから、**自家用車で会場付近まで来た**ことによる増加と考えられる。
また、休日の**歩行者交通量（国道方向）**の**約5割増**については**イベントを国道方向側で実施**していたためと考えられる。

3 賑わいや滞留の意向調査結果

調査対象者

- 賑わいの社会実験の来場者と出店事業者（※来場者でなくてもアンケートには回答可能）

調査方法

- HPでアンケートフォームを公開
- 現地でアンケートに直接アクセスできるQRコードを配布
- QRコードをキッチンカーに掲示、チラシ・ポスター・現地の看板に掲載

回答者数

- 来場者アンケート **508**人
- 出店事業者アンケート **28**人

3 賑わいや滞留の意向調査結果

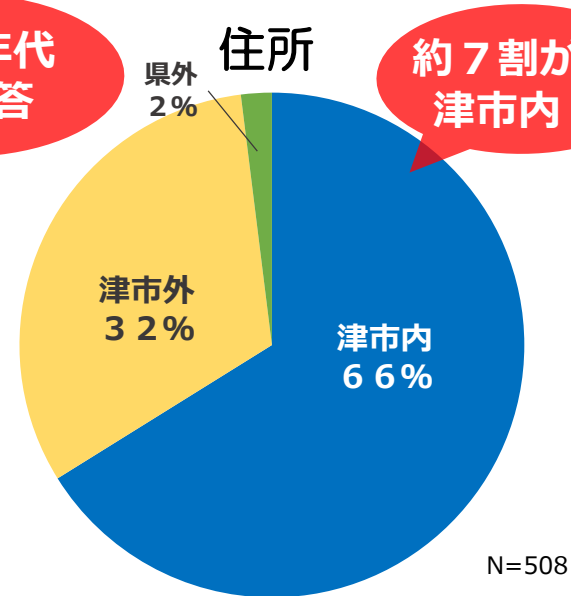
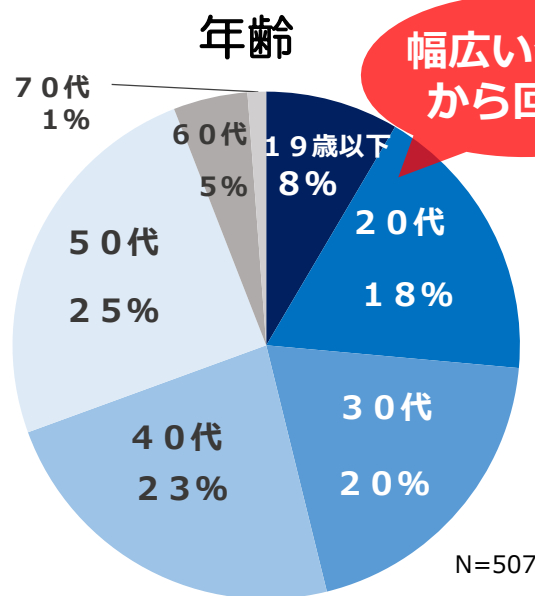
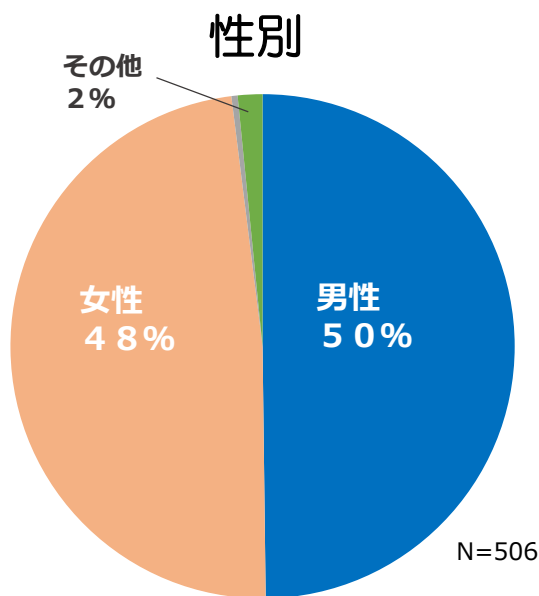
来場者用アンケート

年齢

幅広い年代が来場

住所

来場者の約7割が津市在住者



3 賑わいや滞留の意向調査結果

来場者用アンケート

利用目的

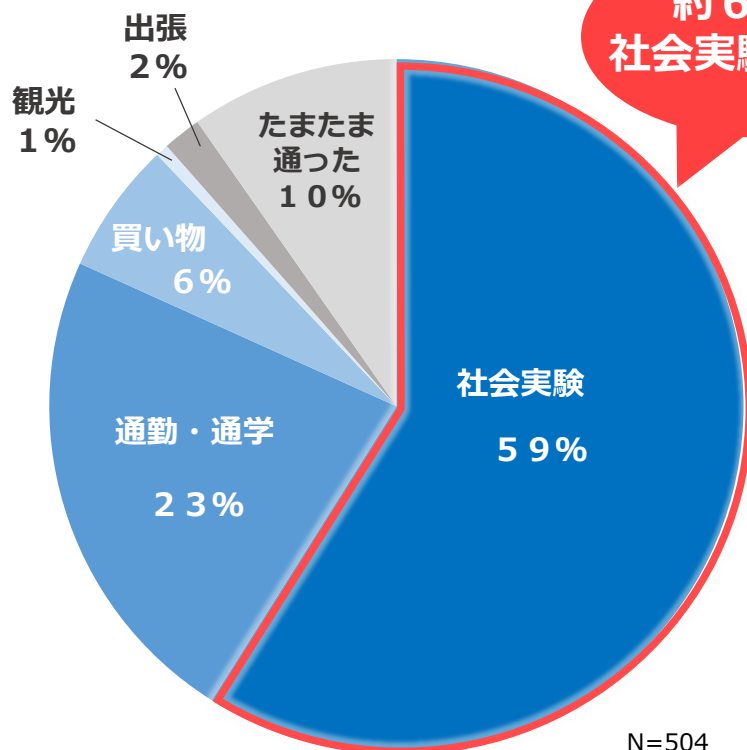
来場者の約6割が社会実験が目的で来場

→少なくとも約6割の方が社会実験の情報を認識

交通手段

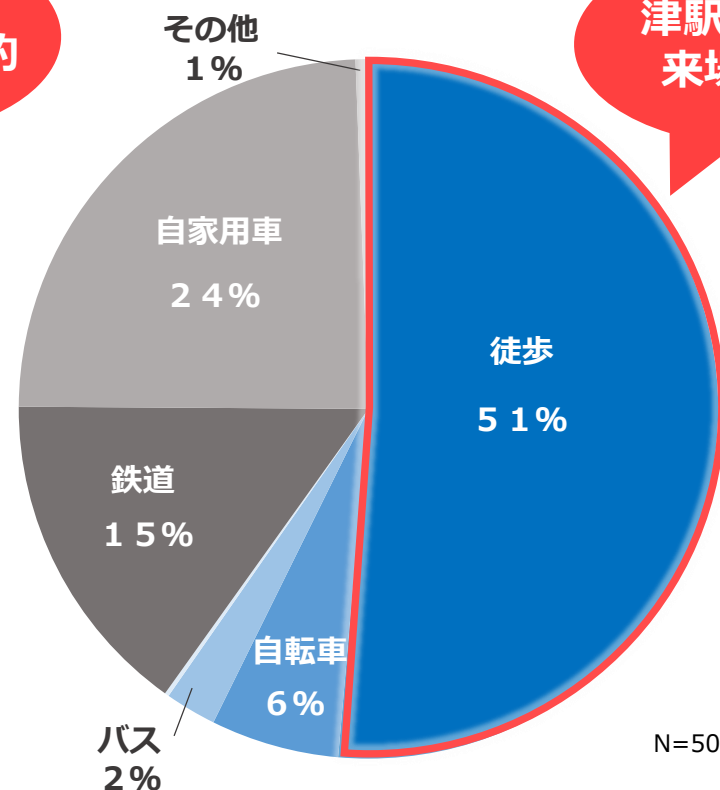
約半数が徒歩での来場

利用目的



約6割が社会実験が目的

交通手段



津駅周辺から来場された

3 賑わいや滞留の意向調査結果

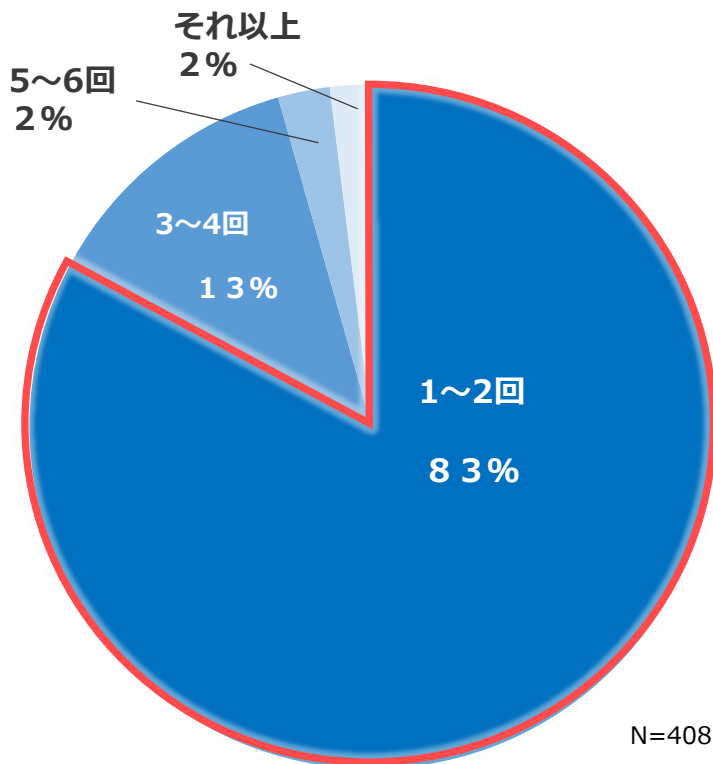
来場者用アンケート

利用回数 1～2回が約8割

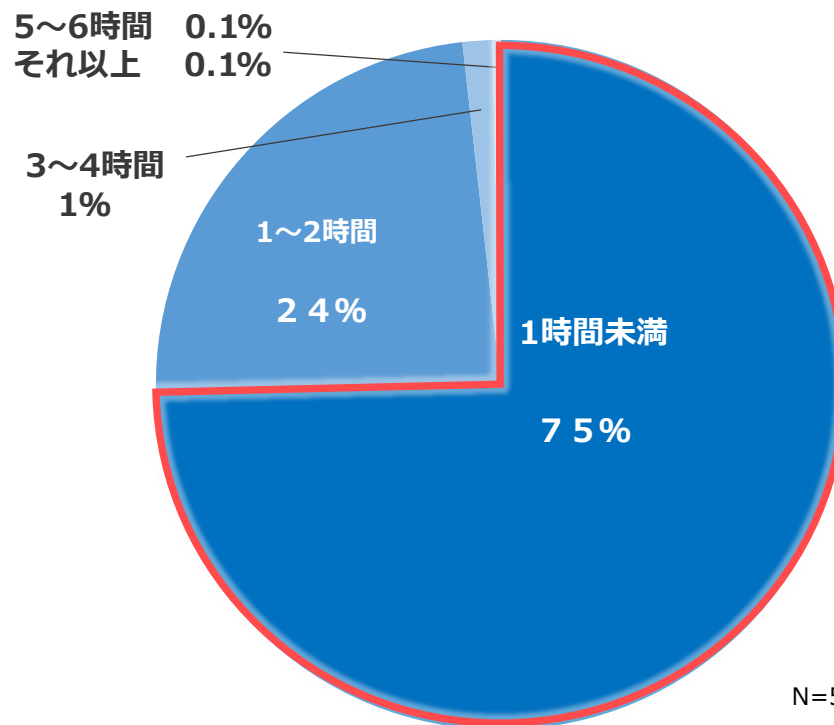
滞在時間 1時間未満が約8割

→多くの方が持ち帰りの利用をしていたと考えられる

利用回数



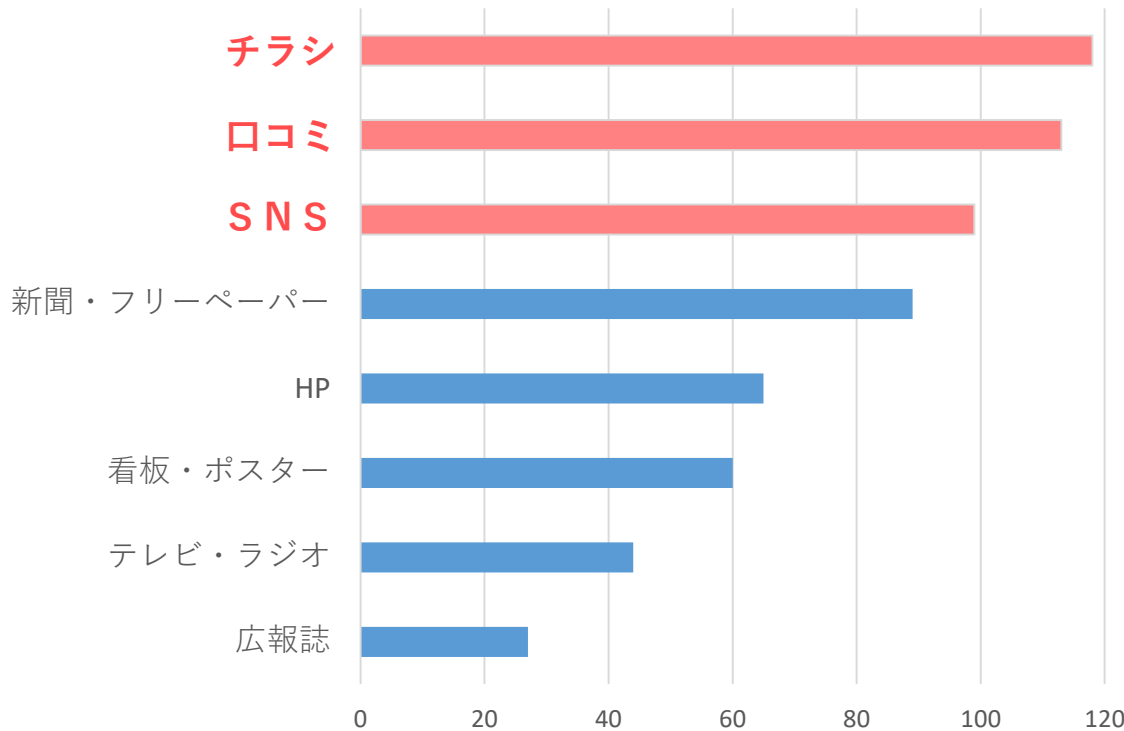
滞在時間



社会実験の情報取得（複数回答）

チラシ、口コミ、SNSの順

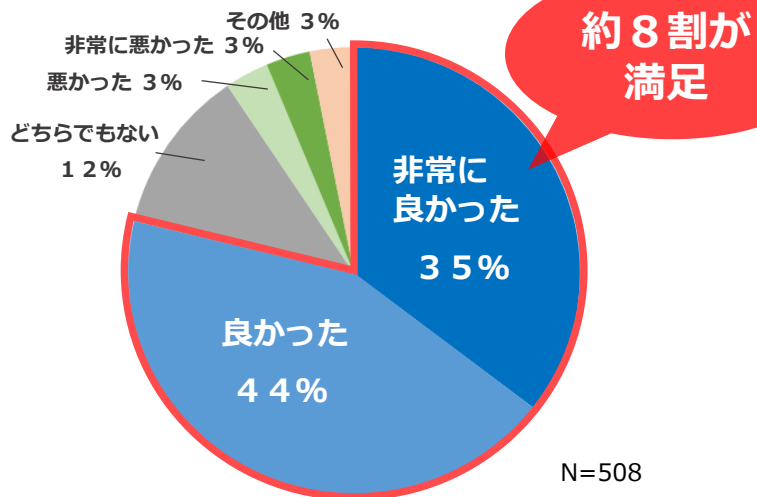
→チラシについては、会場で配布、駅周辺エリアにポスティング
 様々な関係機関に資料提供したことによる効果



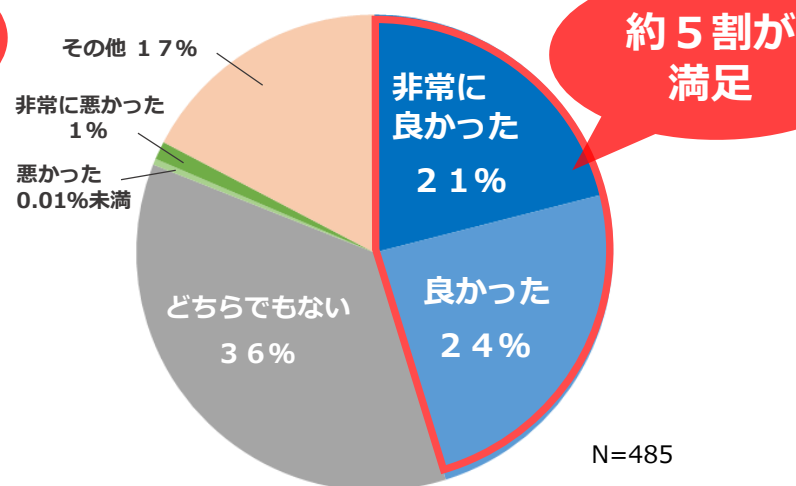
配布したチラシ



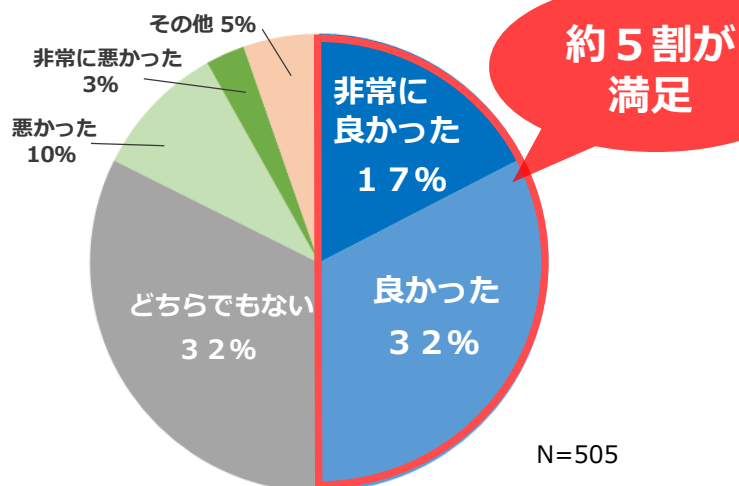
キッチンカー 物販の出店について



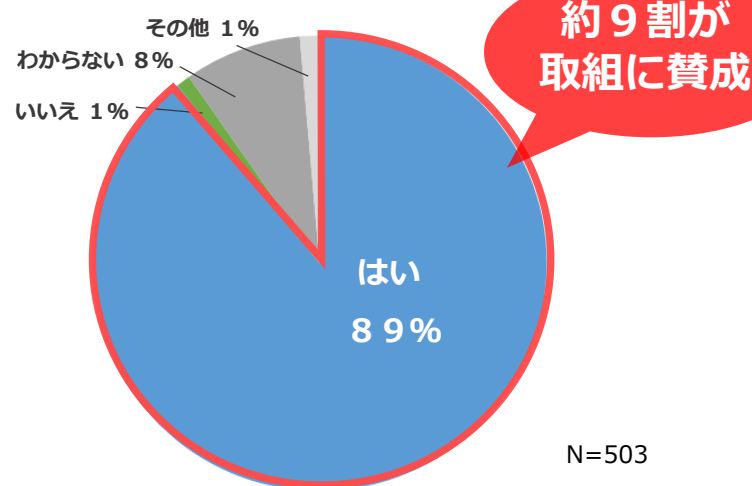
働くクルマ等の イベントについて



ベンチ・テーブル等について

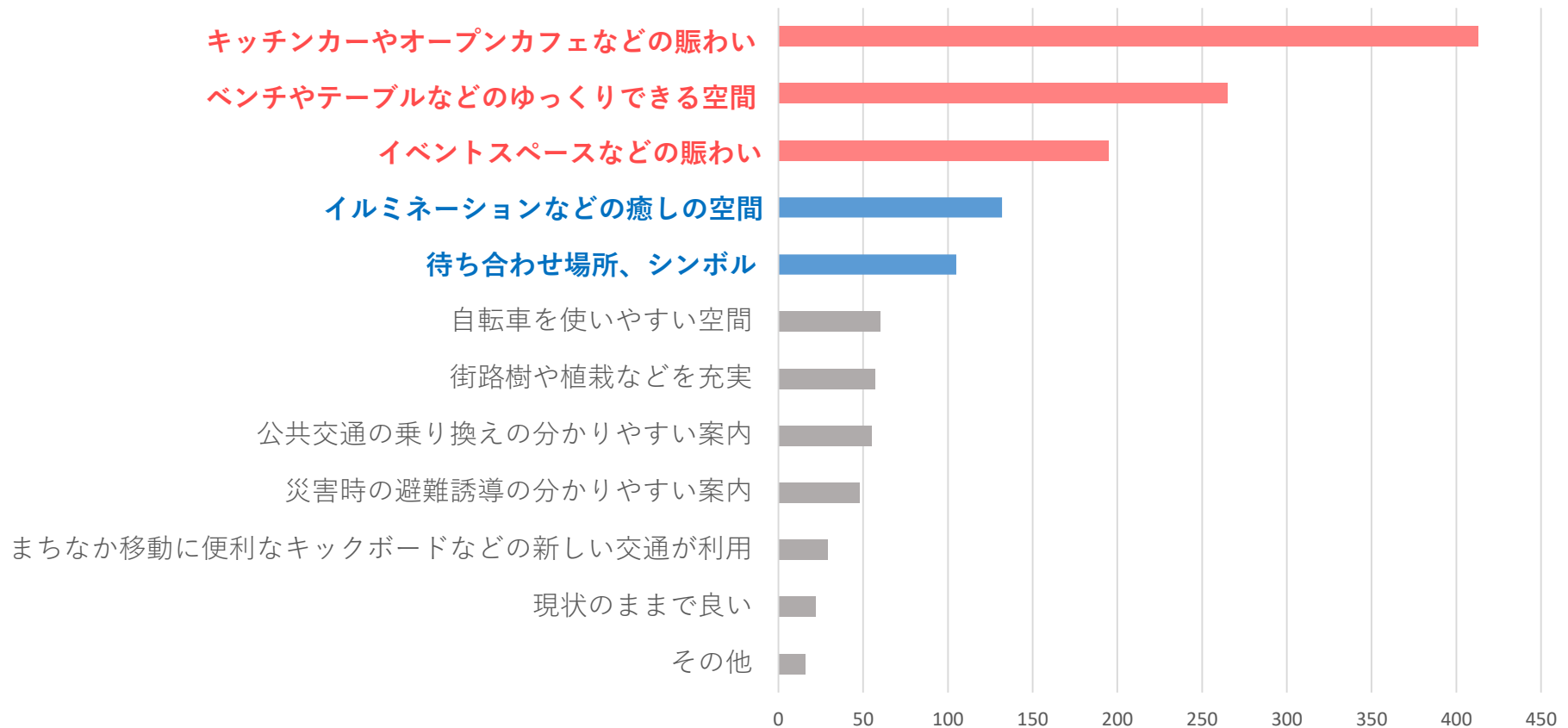


今後の取組について



拡張した歩道空間に求めること（複数回答）

キッチンカーやベンチ等の配置、イベントの実施が上位
イルミネーションやシンボルについても一定数の回答



3 賑わいや滞留の意向調査結果

事業者用アンケート

賑わいの社会実験

出店事業者のほとんどが満足と回答

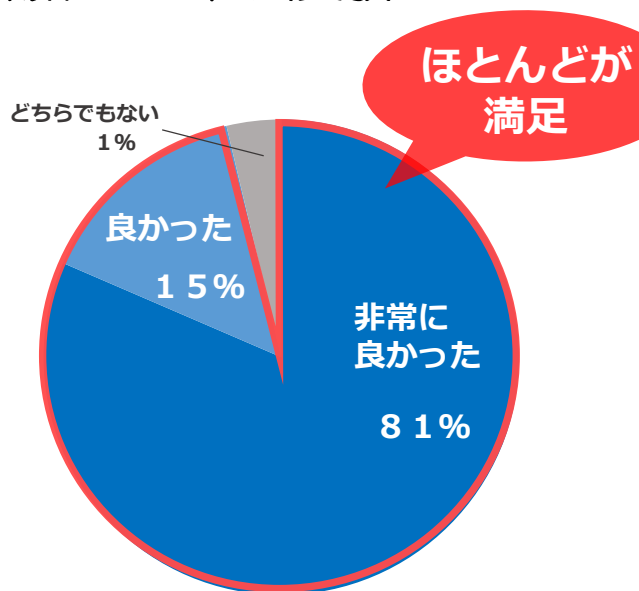
今後の出店意向

約9割が今後も出店を希望

このような取組

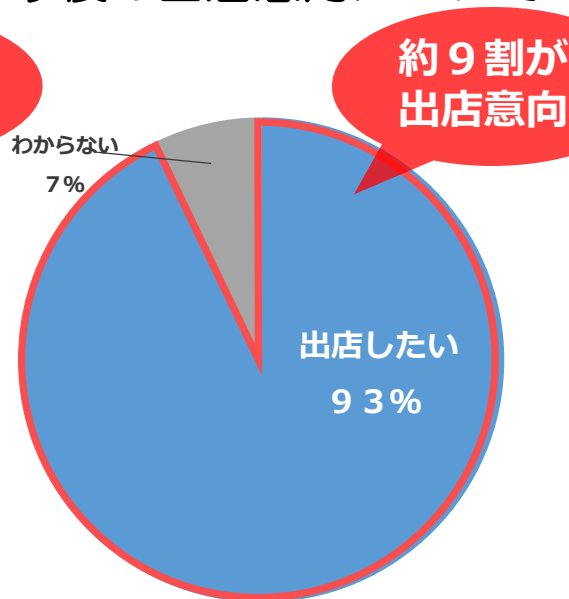
約9割が取組に賛成と回答

賑わいの社会実験について



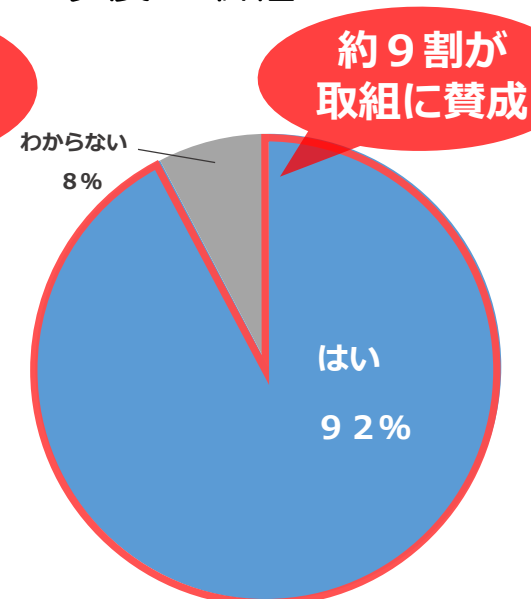
N=27

今後の出店意向について



N=28

今後の取組について



N=26

来場者の主な意見

- 県庁所在地である津の駅前が盛り上がるように**続けて行ってほしい**。
 - 今後も社会実験を実施しながら充実した空間に発展させ、**津市の賑わいの場**になっていけば良いと思う。
 - 期間中は**津駅前が明るくなり**、暗い寂しい**イメージが変わった**。ベンチ等で自由に時間を過ごす方が多く見られ、**非常にいい空間**だったと思う。
 - 休日に息子を連れて2回、イベントに参加させていただいた。職員の方の対応も楽しい感じで、**とても良かった**。
-
- 休日のキッチンカーが**少なく残念**だった。もう少しキッチンカーが充実していれば滞在時間も長く楽しめたと思った。
 - 混んでいてベンチやテーブルを利用できなかったのも、**もっと設置して欲しい**。
 - **段差**が多くてベビーカーや高齢者は**少し不便**と思った。

事業者の主な意見

- **大満足**です。**次回の開催を強く希望**します。
 - テーブルやイスがあり、**出来立てをすぐに**そのスペースで食べてもらえるのは作り手として**すごく嬉しかった**。
 - 多くの方がテーブル席を利用し**楽しげに食べる姿**がまた人を呼んでいた。
 - お店を**多くの方に知ってもらえた**ことが良かった。社会実験後に**リピーター**となり買いに来てくれる方もいて、**すごく嬉しかった**。
-
- **電気**を使いたかった。
 - **出店者数が少ない日**があった。多い方が賑わうと思う。
 - **行列が駅に向かう人の妨げ**になっていないか少し心配だった。
 - **段差**が気になった。

近隣店舗の主な意見

- 街が賑わうと私たちも**元気が出てくる**。**賑わって良かった**。
 - 想像以上に賑わい、キッチンカーも良く売れていた。**出店すれば良かった**と思った。また、社会実験日当てで来たお客さんが商品を買ってくれた。
 - **すごく賑わっていた**と思う。会社をPRできるものを配布したがすぐになくなり、何回も補充した。
- 商品購入者が居座るので、**ベンチの位置**を入口から離すなどもう少し考えてほしかった。

自治会の主な意見

- 住民から**苦情はない**。**良い取組**なので、来年以降も**続けていって欲しい**。**魅力的なもの**があれば、**人は集まる**と思う。
- **売り切れが多かった**ので、多くの方が**購入できる**ようにして欲しい。

まとめ

- 社会実験には、幅広い年代が来場し、多くの方が津市在住者であった。
- キッチンカー・物販、イベント、ベンチ等について、満足との回答が多く、このような取組みについても約9割が賛成であった。
- 近隣店舗の方からは、「賑わって良かった」などの声があり、好評であった。
- 自治会からは、住民から苦情はない。良い取組なので、来年以降も続けていって欲しいとの声があった。

- もう少しキッチンカー（台数）が充実していれば、より長く滞在できる。
- ベンチの位置や段差について、もう少し配慮が必要であった。

賑わいの社会実験に関する総合評価

まとめ

利活用の調査結果

交通への影響の
調査結果

意向調査結果



- 取組について好評
- 津駅において賑わいのポテンシャルがあることがわかった

道路空間の再編により
賑わいの創出が可能

次年度の取組の方向性

次年度

- 賑わい創出の取組は継続して実施
 - 実施エリアについては、他地域（西口など）との連携を含め検討
 - イルミネーションなど利用者が求める賑わいや滞留機能の確認、回遊性の強化を検討
 - 賑わいを継続していく仕組みづくりの検討